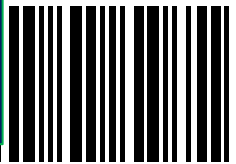


記入例（第3号被保険者が海外転出し、国内居住要件の例外に該当する場合）



令和 XX 年 XX 月 XX 日提出

提出者情報	事業所所在地	〒 XXX - XXXX 三重県〇〇市〇〇町〇-〇		日本年金機構
	事業所名称	〇〇市立〇〇小学校		
	事業主氏名	学校長 共済 一郎		
	電話番号	059 (XXX) XXXX		

提出者情報欄の証明印は不要です。事業主については、
 1. 県費職員の一般組合員の場合
 ①小中、県立学校に在籍する方 → 学校長
 ②県教委事務局に在籍する方 → 県教育長
 ③埋蔵文化財センターに在籍する方 → センター長
 2. 県費職員の短期合員の場合 → 空欄のまま提出
 3. 市町費職員、大学教職員の場合 → 任命権者
 (市町教育長、市町長、学長など)

A. (第2号被保険者)	氏名	公立 太郎	個人番号 [基礎年金番号]	X X X X X X X X X X
	住所	〒 XXX - XXXX 三重 都道府県 〇〇市〇町〇-〇〇		

配偶者とは組合員本人のことで、(第3号被保険者の配偶者)

個人番号を記入した場合は住所の記載を省略することができます。基礎年金番号を記入した場合は、必ず住所を記載してください。

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄	①	この届書記載のとおり届出します。		②	令和 XX 年 XX 月 XX 日	③	性別	未届)
	氏名 (氏名)	公立 花子		⑤	外国籍	⑥	外国人通称名	未届)
	住所	〒 XXX - XXXX 1. 同居 2. 別居 三重県〇〇市〇町〇-〇〇 公立一郎 様方		⑦	外国籍	⑧	電話番号	1.自宅 2.携帯 3.勤務先 4.その他
	⑨ 第3号被保険者になった日	9. 令和	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離職 4. 収入減少 5. その他 ()		⑭	備考	海外住所: XXXXXXXXXXXX 国内協力者: 公立一郎 (義父)
	⑪ 配偶者の加入制度	31.厚生年金保険・健康保険 32.国家公務員共済組合 36.地方公務員等共済組合 37.日本私立学校振興・共済事業団 30.厚生年金保険・船員保険		⑫ 第3号被保険者になった日	9. 令和	⑬ 理由	1. 死亡 (令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他 ()	

第3号被保険者とは、20歳以上60歳未満の被扶養配偶者のことです。

国内協力者の住所を記入してください。郵送物等の送付先として、国内協力者(親族または組合員の所属所)の住所(所属所名を含む。)を必ず記入してください。

必ずチェックをいれてください。

該当を囲んでください。

海外住所を記入してください。なお、国内協力者が親族の場合は、親族の氏名及び第3号被保険者との続柄を記入してください。

健康	⑮ 海外特例要件該当	9. 令和	⑯ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他 ()
	⑰ 海外特例要件非該当	9. 令和	⑰ 理由	1. 死亡 (令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他 ()

○海外特例要件(国内居住要件の例外)に該当した日とは・・・
 ・留学、同行家族またはボランティア活動等に参加することを理由に海外転出した日(住民票を抜いた日)

医療保険者記入欄	認定年月日	令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)	
	所在地	〒 514 三重	
	名称	公立	
	代表者等氏名	支部長	
	電話	059 (224) 2994	

「医療保険者記入欄」は共済組合で記入・証明をしますので、空欄のまま提出してください。